

報道関係者各位
プレスリリース

 PARTNERS
DINING INC.



2018年1月12日

 subLime Group
株式会社パートナーズダイニング
監獄レストラン ザ ロックアップ

2月末まで延長決定！【赤いけど・・・辛くないのっ?!】 監獄レストランの奇抜過ぎる「RED OR ALIVE」コース 真っ赤な料理が9品も！飲み放題付 3,500円

フォトジェすぎる「真っ赤な料理」は、ザ・ロックアップから囚人たちへお客様に贈るドハデな晩餐。
監獄内も真っ赤に染まるの?! 「レッドデビル団」と題した新モンスターショー、ついに開催！

subLimeグループ株式会社パートナーズダイニング(本社:新宿区西新宿、代表取締役社長:中村英樹)は、監獄レストラン ザ・ロックアップ全6店舗にて、“赤”をテーマに辛くない赤い料理 全9品の「RED OR ALIVEコース」を2時間飲み放題 & モンスターショー付 3,500円で販売致します。当初1月31日(水)までの期間限定だったこちらのコースは大好評につき2月28日(水)まで延長が決定。期間中はコロナビールとコラボし、コロナビールも「飲み放題」に！そして、「レッドデビル団」と題した期間限定のモンスターショーも開催しています。



-本件に関するお問い合わせ先- 株式会社パートナーズダイニング 広報担当:設楽
TEL:03-5332-6231 E-MAIL:m.shitara@partners-dining.co.jp

▼12/8(金)～2/28(水)限定イベント

「RED OR ALIVE コース」 コロナビールコラボ飲み放題&モンスターショー付 3,500 円

【赤いけど辛い！】 奇抜過ぎる赤い料理コースが登場！赤を喰らう「RED OR ALIVE」コースは期間中、コロナビールとコラボ。こちらのコースご予約でコロナビールも飲み放題です。

またモンスターショーの新アトラクション「レッドデビル団」も開催中です。

▼「RED OR ALIVE」コース料理内容

- 1.ハロー！EYES
- 2.レッドスピリッツ “サルサ”
- 3.レッドメディスンSALAD
- 4.レッチキ=赤い唐揚げ
- 5.「NOT SPICY POTATO」
- 6.ブラッド オン ブラッド “パン格拉タン”
- 7.レッドプレイヤーズ “チキン”
- 8.Born to be my「RED PASTA」
- 9.赤の重低音 ヘビーメタル “シュータワー”

★2時間飲み放題&モンスターショー付

期間中はコロナビールとコラボ！コロナビールも飲み放題



◎ロックアッププロデュース【レッドデビル団】 イベントページ <http://www.lock-up.jp/reddevil/>



▼「監獄レストラン ザ・ロックアップ」 全6店舗

TOKYO(新宿)、OSAKA(梅田)、NAGOYA、SAPPORO、TENJIN、OMIYA

【オフィシャルホームページ】 <http://www.lock-up.jp/>

真っ赤なザ・ロックアップ TENJIN の店内
※内装・演出は店舗により異なります。



■レッドデビル団からオーディエンスに贈る「RED OR ALIVE コース」 お料理全9品

テーマは「赤」と「ハードロック」。「赤」を喰らえ！辛い赤い料理、虚偽なる晚餐 真っ赤な料理全9品！コロナビールも飲み放題です



1.ハロー！EYES

まず前菜は赤い目玉に見立てたチーズ。



2. レッドスピリッツ

“サルサ”

トルティーヤにディップするのはさっぱりとした赤いサルサ。



3. レッドメディスン

SALAD

赤色の大根で包んだ見た目も鮮やかなサラダ。



4. レッチキ

=赤い唐揚げ

真っ赤なタルタルソースに包まれた衝撃的な唐揚げ。



5. 「NOT SPICY

POTATO」

辛そうな見た目とは裏腹にかかっているのはパプリカパウダー。まさに辛いポテト。



6. ブラッド オン ブラッド
“パン格拉タン”

赤いチーズが重なるパン格拉タン。



7.レッドプレイヤーズ
“チキン”

特製ソースに漬け込んだタンドリーチキンに赤いソースを添えて。



8. Born to be my
「RED PASTA」

カルボナーラは白から赤へと変化する。ムービー映え抜群



9. 赤の重低音
ヘビーメタル “シュータワー”

まさにインスタ映え！
ロールケーキのステージに積み上げた
プチシューと赤い目玉。



- 本件に関するお問い合わせ先 - 株式会社パートナーズダイニング 広報担当: 設楽

TEL: 03-5332-6231 E-MAIL: m.shitara@partners-dining.co.jp

■「ザ・ロックアップ TOKYO」より先行導入！監獄レストランの新たな仕掛け ※時間やお席によって、仕掛けは異なります。



壁には突然、血しぶきが！



床に広がる無数の目玉を踏みながらお席まで。



個室の奥には怪しいボックス。手前がスクリーンになっていて、砂嵐から、突如、虫が這ったり、無数の手が伸びたり…



出口で眠るモンスターを起こさないように。帰り口でも容赦のないお見送りが待っています。

■「監獄」がテーマのコンセプトレストラン「ザ・ロックアップ」



試験管やピーカーに入った色鮮やかなドリンクやモンスターを模した料理、目玉の乗ったカクテルがインスタ映え抜群と話題沸騰の「監獄レストラン ザ・ロックアップ」。エンタメレストランの先駆け、パイオニアとして若者や海外のお客様を中心に大好評を頂いています。

「監獄」をテーマにしたその店では、様々な仕掛け部屋を抜けて、やっとレストランの入口に辿り着きます。そこで「案内係」のポリスに罪を問われ、その場で「手錠」を掛けられて、薄暗い廊下を連行された先、鉄格子に囲まれた監獄個室が食事するために用意された「客席」です。お客様にはこの牢獄で食事が終わるまでは「囚人」として過ごして頂きます。自慢の食事中には、当監獄の看守長(店長)、ポリス(案内係)、模範囚(ホールスタッフ)、モンスターが素敵な「恐怖体験」でおもてなしをしてくれます。

■その他一例



料理一例

悪魔の左手 830円(※税別)



ポリス一例



記念日サプライズ承ります

※要相談・要予約



人気のオリジナルカクテル

人体実験カクテルセット
750円(※税別)

■株式会社パートナーズダイニング



40年以上継続する安定したブランドの居酒屋「北の家族」と、監獄がテーマの「監獄レストラン ザ・ロックアップ」を柱に20業態を展開。産地と素材にこだわり「ほんものの食材」を料理長が届ける居酒屋業態と完成度の高いテーマレストラン業態は、挑戦の手を緩める事なく前進し続けています。パートナーズダイニングは「やりたいこと」「楽しいこと」を叶え続ける居酒屋・レストランです。食事を通して、たくさんのお客様に幸せと笑顔を全国にお届け致します。

- 本件に関するお問い合わせ先 - 株式会社パートナーズダイニング 広報担当: 設楽
TEL: 03-5332-6231 E-MAIL: m.shitara@partners-dining.co.jp